



校長室だより

岡山県健康の森学園支援学校

令和7年10月 3日発行

9月のお彼岸を境にすっかり秋らしくなった健康の森です。学園の田んぼの稲刈りも終わり、収穫祭と作品展に向けて準備が進んでいます。学校・学園行事が目白押しの2学期。慌ただしさもありますが、充実した学習・活動が積み重ねられています。

あすにはばたく集い 本校を主会場に開催

9月16日（火）本校を主会場に県内全特別支援学校をつないで『あすにはばたく集い』を開催しました。今年は、「障害のある子どもたちが地域で生活していくために」をテーマに講演とシンポジウムを行いました。講演では、障害のある子の親であり支援者でもある藤林小百合さんから、地域で暮らしていくための5つの極意を教えてくださいました。また、シンポジウムでは健康の森学園の卒業生2人に、実際の卒業後の地域での生活を紹介していただきました。藤林さんは最後に「小学部段階から地域のことを知り、子どもに適切な進路が見つけられたら、しっかりと支援者の方で周りを固め、その方々との連携の中で次にバトンを渡す方を見つけていく・・・」とまとめられました。保護者そして支援者である教職員にとっても、子ども達の豊かな地域生活を目指していくために多くの示唆をいただけた集いでした。



学園内外との連携

全校集会

年間4回全校集会があります。各学部の児童会・生徒会役員が持ち回りで会の進行をしていきます。第2回目の9月は中学部が担当で、中学部の委員会活動について生徒会役員の進行で全校に紹介を行いました。給食・保健・体育・図書各委員会が仕事内容について紹介しました。各学部とも毎週委員会の仕事を行っています。他学部の取組を聞くことでそれぞれに担当する仕事への意欲を高められたことと思います。



高等部 キャリア教育講座

高等部キャリア教育講座（ビジネスマナー）は、津山商業高校の野島先生と生徒5名を迎え、共同学習を行いました。野島先生の指導のもと、接客マナーと収穫祭での販売の仕方について、訓練班ごとにアイデアを相談しました。津山商業の生徒さんのアドバイスや意見も取り入れ、販売に向けた計画を立てることができました。



高等部&施設 性に関する合同学習会

高等部と施設の園生と一緒に性に関する学習をしました。合同で学習会を開催するのは初めてです。講師としてのいのちのおはなし岡山から助産師の方お二人をお招きし、男女交際・性被害に遭わないためのスキルと適切なコミュニケーションの在り方について学びました。適切なコミュニケーションについては、高等部と施設園生混合グループでそれぞれの考えを発表し合いました。どのグループでも活発に意見交換ができていました。

